

新たな甲府市総合計画策定のための

甲府市通勤者アンケート調査 結果報告書

平成27年2月

《目次》

I. 調査の概要.....	1
1. 目的.....	1
2. 調査方法.....	1
3. 調査項目.....	1
4. 回収結果.....	1
5. 報告書の見方.....	1
II. 調査の結果.....	2
1. あなた自身のことについて.....	2
2. 甲府市の印象・イメージについて.....	4
(1) 働きやすさ.....	4
(2) 甲府市への移住希望.....	6
(2-1) 住んでみたいと思う理由.....	8
(2-2) 住みたくないと思う理由.....	9
(3) 甲府市の印象・イメージ.....	10
3. 甲府市のこれからのまちづくりについて.....	14
(1) 未来に活かしていくべき甲府市の魅力.....	14
(2) 都市基盤の整備.....	17
(3) リニア中央新幹線の開業への期待.....	20
(4) 甲府市と周辺市町が協力していくべき分野.....	23
4. 甲府市のまちづくりへの参加について.....	26
(1) 参加したいまちづくり活動.....	26
5. 甲府市のまちづくりへの提案.....	28

I. 調査の概要

1. 目的

この調査は、第五次甲府市総合計画（平成 18 年度策定）が平成 27 年度で終了することから、新たな総合計画の策定に向けた調査・検討の一環として、甲府市内に通勤されている皆様のご意見を伺い、基礎資料とさせていただくために実施しました。

2. 調査方法

- (1) 調査期間 平成 26 年 10 月
- (2) 調査対象 甲府市外から市内に所在する事業所へ通勤されている方
- (3) 対象者数 600 人
- (4) 抽出方法 市内に所在する甲府商工会議所議員事業所のうち従業員数及び業種を考慮して抽出
- (5) 調査方法 事業所による配布・郵送による回収

3. 調査項目

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 甲府市の印象・イメージについて
- (3) 甲府市のこれからのまちづくりについて
- (4) 甲府市のまちづくりへの参加について
- (5) 甲府市のまちづくりへの提案（自由意見）

4. 回収結果

- (1) 配布数 600 票
- (2) 回収数 447 票
- (3) 回収率 74.5%
- (4) 有効回答数 447 票

5. 報告書の見方

- ・図表中の（n＝＊）は集計母数を表しています。
- ・回答の比率（％）は、各設問の回答者数を母数として算出しているため、複数回答の設問については、選択肢ごとの比率を合計すると 100％を超えることがあります。
- ・回答の比率（％）は、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、属性ごとの回答比率の合計が 100％にならないことがあります。
- ・図表中の上段は実数（人）、下段は比率（％）を表しています。
- ・【市民との比較】については、別途実施した市民アンケート調査結果と比較しています

Ⅱ. 調査の結果

1. あなた自身のことについて

(①～⑥それぞれについて○印は1つ)

①性別 ②年齢 ③居住地 ④出身地 (子どもの頃に最も長く住んでいたところ)

⑤住居 ⑥甲府市内での勤務年数

①性別について

性別については、「男性」が63.3%、「女性」が34.9%となっています。

	全体	男性	女性	無回答
実数	447	283	156	8
比率 (%)	100.0	63.3	34.9	1.8

②年齢について

年齢については、「50歳代」が29.1%、「40歳代」が28.9%、「30歳代」が18.6%、「16～29歳」が15.2%、「60歳代」が6.0%となっています。

	全体	16 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上	無 回 答
実数	447	68	83	129	130	27	0	10
比率 (%)	100.0	15.2	18.6	28.9	29.1	6.0	0.0	2.2

③居住地

居住地については、「甲斐市」が17.9%、「笛吹市」が14.8%で上位となっており、このほか「山梨市」が11.9%、「南アルプス市」が10.3%で続きます。

「その他」については、北杜市、市川三郷町が多くなっています。

	全体	山梨市	韮崎市	市南アルプス	甲斐市	笛吹市	甲州市	中央市	昭和町	その他	無回答
実数	447	53	24	46	80	66	34	39	23	76	6
比率 (%)	100.0	11.9	5.4	10.3	17.9	14.8	7.6	8.7	5.1	17.0	1.3

④出身地

出身地（子どもの頃に最も長く住んでいたところ）については、「居住地と同じ」が 61.7%、「左記以外（「居住地」及び「甲府市」以外）」が 23.5%となっています。

	全体	上記③居住地と同じ	甲府市	左記以外	無回答
実数	447	276	56	105	10
比率 (%)	100.0	61.7	12.5	23.5	2.2

⑤住居

住居については、「持ち家」が 86.1%、「借家」が 11.0%となっています。

	全体	持ち家	借家	その他	無回答
実数	447	385	49	7	6
比率 (%)	100.0	86.1	11.0	1.6	1.3

⑥甲府市内での勤務年数

甲府市内での勤務年数については、「3～10年未満」が 31.8%と最も多く、次いで「20年以上」が 26.0%となっています。

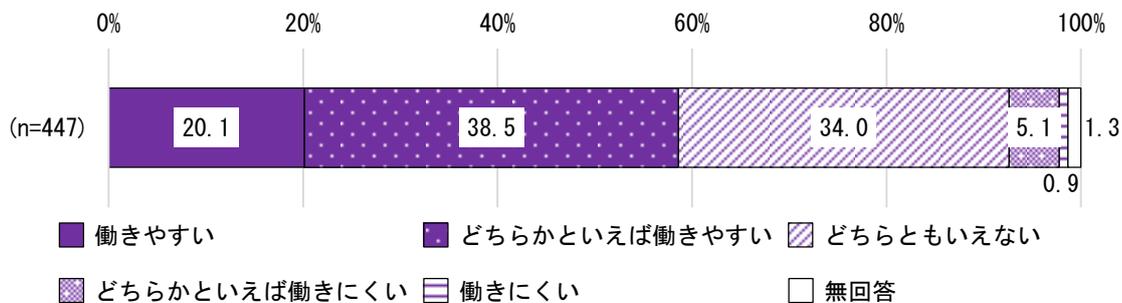
	全体	3年未満	3～10年未満	10～20年未満	20年以上	無回答
実数	447	87	142	95	116	7
比率 (%)	100.0	19.5	31.8	21.3	26.0	1.6

2. 甲府市の印象・イメージについて

(1) 働きやすさ

問1. あなたにとって、甲府市は働きやすいまちですか。 (○印は1つ)

<全体>



◆甲府市を働きやすいと感じている人は約60%

甲府市での働きやすさとしては、「どちらかといえば働きやすい」が38.5%で最も多く、「働きやすい」が20.1%となっており、これらを合計した、働きやすいと感じている層は58.6%となっています。一方、「どちらかといえば働きにくい」と「働きにくい」を合計した、働きにくいと感じている層は6.0%となっています。

<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目		全体	働きやすい	どちらかといえば働きやすい	どちらともいえない	働きにくい	どちらかといえば働きにくい	無回答
属性								
全体		447 100.0	90 20.1	172 38.5	152 34.0	23 5.1	4 0.9	6 1.3
性別	男性	283 100.0	58 20.5	113 39.9	96 33.9	11 3.9	2 0.7	3 1.1
	女性	156 100.0	32 20.5	56 35.9	54 34.6	12 7.7	2 1.3	0 0.0
年齢	16～29歳	68 100.0	11 16.2	37 54.4	13 19.1	7 10.3	0 0.0	0 0.0
	30～39歳	83 100.0	12 14.5	27 32.5	42 50.6	0 0.0	2 2.4	0 0.0
	40～49歳	129 100.0	33 25.6	41 31.8	45 34.9	9 7.0	1 0.8	0 0.0
	50～59歳	130 100.0	28 21.5	54 41.5	40 30.8	6 4.6	1 0.8	1 0.8
	60～69歳	27 100.0	5 18.5	10 37.0	10 37.0	0 0.0	0 0.0	2 7.4

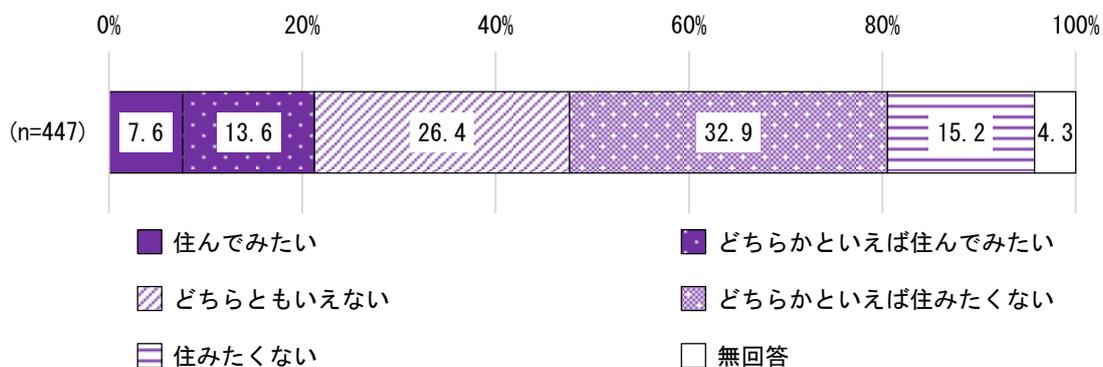
性別にみると、全体の回答傾向と同様であり、大きな違いはありません。

年齢別にみると、16～29歳・50歳代・60歳代で「どちらかといえば働きやすい」が最も多く、特に16～29歳では54.4%で、他の年齢と比べて多くなっており、働きやすいと感じている層は70%に達しています。

(2) 甲府市への移住希望

問2. あなたは、現在居住している自治体と比較して、甲府市に住んでみたいと思いますか。
(○印は1つ)

<全体>



◆甲府市への移住希望のある人は約 20%

甲府市への移住希望としては、「どちらかといえば住みたくない」が 32.9%で最も多く、「住みたくない」が 15.2%となっており、これらを合計した、住みたくないと思っている層は 48.1%となっています。一方、「どちらかといえば住んでみたい」と「住んでみたい」を合計した、住んでみたいと思っている層は 21.2%となっています。

<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目		全体	住んでみたい	住んでみたい どちらかといえば	どちらともいえない	住みたくない どちらかといえば	住みたくない	無回答
属性								
全体		447 100.0	34 7.6	61 13.6	118 26.4	147 32.9	68 15.2	19 4.3
性別	男性	283 100.0	17 6.0	41 14.5	71 25.1	96 33.9	47 16.6	11 3.9
	女性	156 100.0	17 10.9	18 11.5	46 29.5	51 32.7	20 12.8	4 2.6
年齢	16～ 29歳	68 100.0	5 7.4	12 17.6	13 19.1	25 36.8	11 16.2	2 2.9
	30～ 39歳	83 100.0	4 4.8	9 10.8	25 30.1	26 31.3	15 18.1	4 4.8
	40～ 49歳	129 100.0	10 7.8	19 14.7	39 30.2	40 31.0	19 14.7	2 1.6
	50～ 59歳	130 100.0	12 9.2	17 13.1	36 27.7	43 33.1	18 13.8	4 3.1
	60～ 69歳	27 100.0	3 11.1	3 11.1	3 11.1	11 40.7	5 18.5	2 7.4

性別にみると、全体の回答傾向と同様であり、大きな違いはありません。

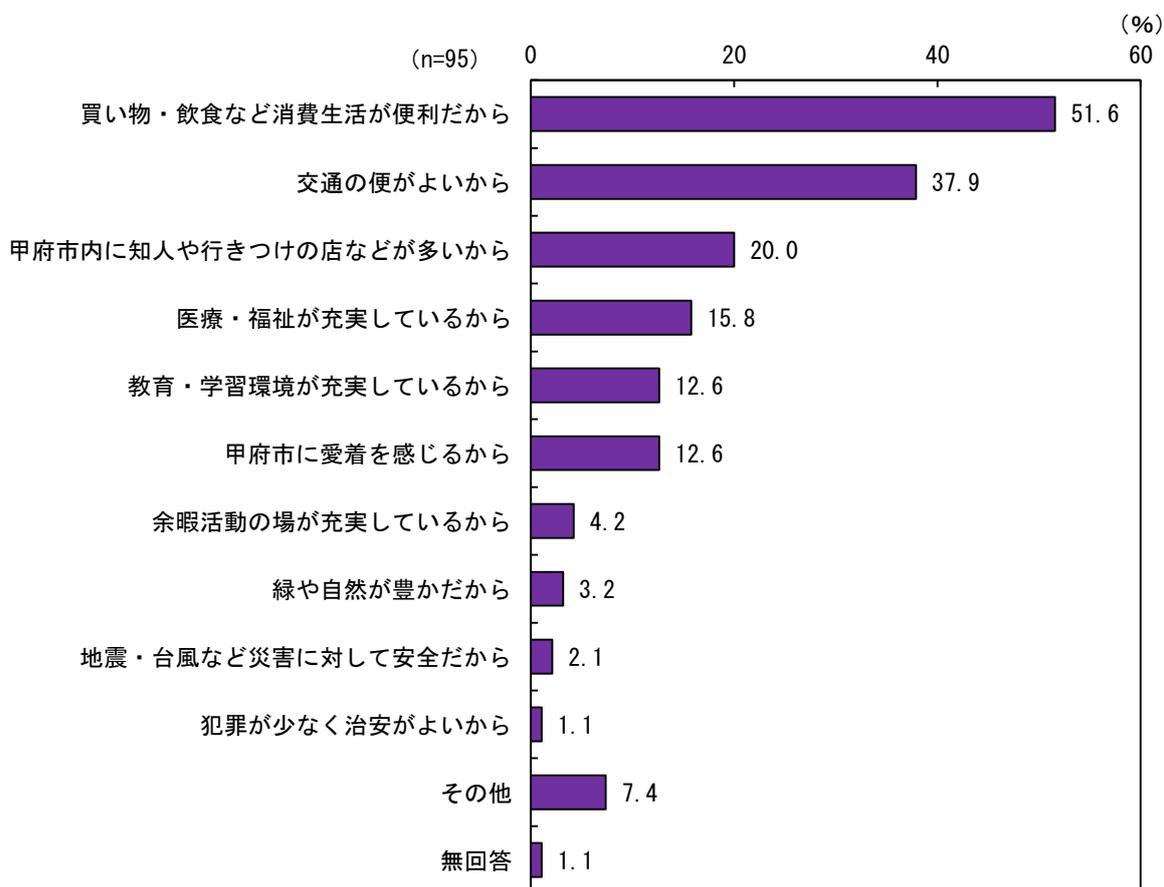
年齢別にみると、いずれの年齢も住みたくないと思っている層が最も多く、このほか、30歳代～50歳代では「どちらともいえない」が他の年齢に比べて多い傾向がみられます。

(2-1) 住んでみたいと思う理由

【問2で「住んでみたい」または「どちらかといえば住んでみたい」と回答した方のみ】

問2-1. 住んでみたいと思う理由は何ですか。(〇印は2つまで)

<全体>



◆住んでみたい理由は、消費生活の便利さが半数を超える

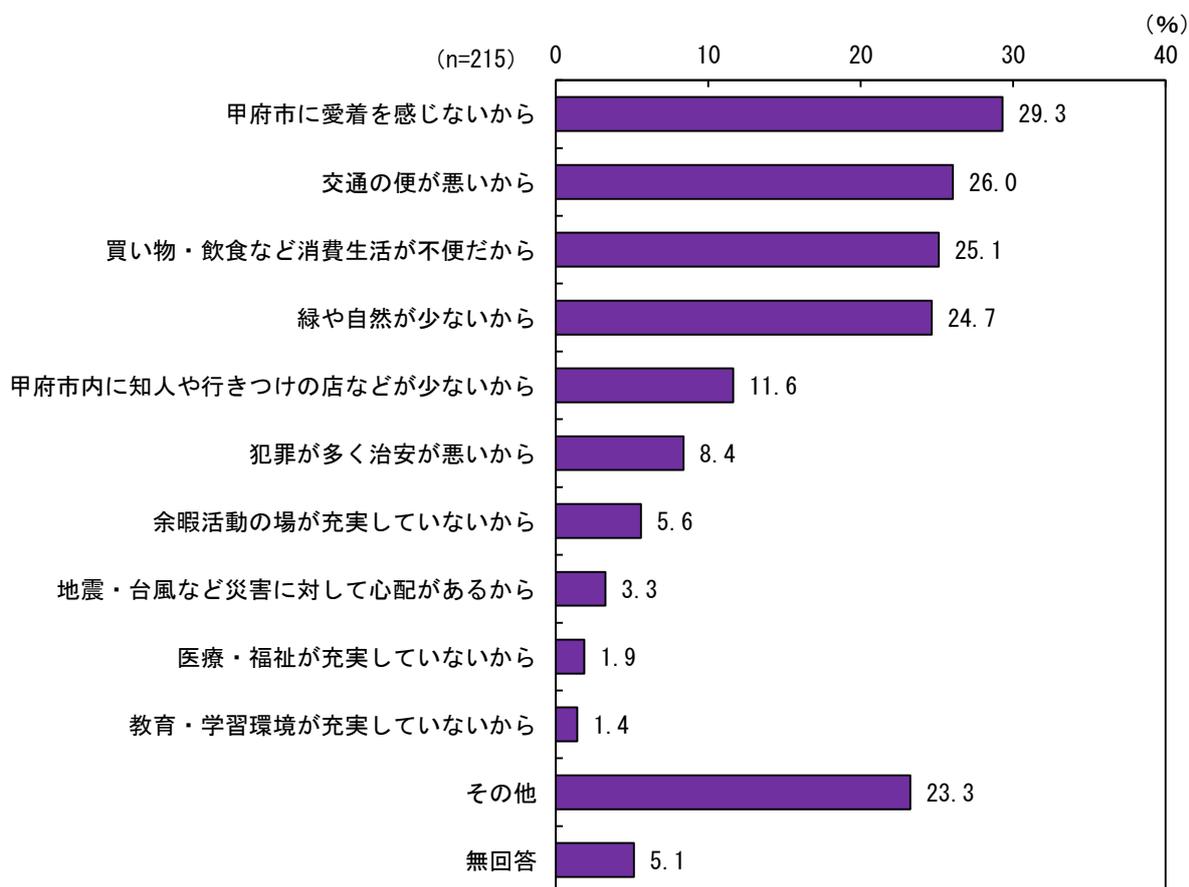
住んでみたいと思う理由としては、「買い物・飲食など消費生活が便利だから」が 51.6%で最も多く、「交通の便がよいから」が 37.9%で上位となっています。このほか、「甲府市内に知人や行きつけの店が多いから」が 20.0%で続きます。

(2-2) 住みたくないと思う理由

【問2で「住みたくない」または「どちらかといえば住みたくない」と回答した方のみ】

問2-2. 住みたくないと思う理由は何ですか。(〇印は2つまで)

<全体>



◆住みたくない理由は愛着を感じないと交通・消費生活の不便さが上位

住みたくないと思う理由としては、「甲府市に愛着を感じないから」が29.3%、「交通の便が悪いから」が26.0%、「買い物・飲食など消費生活が不便だから」が25.1%、「緑や自然が少ないから」が24.7%で上位となっています。「その他」が23.3%となっていますが、その理由としては、現在の居住地に住み慣れている・満足している・愛着があるという回答が多く、このほか、駐車場が少ない、渋滞が多いという回答も比較的多くなっています。

(3) 甲府市の印象・イメージ

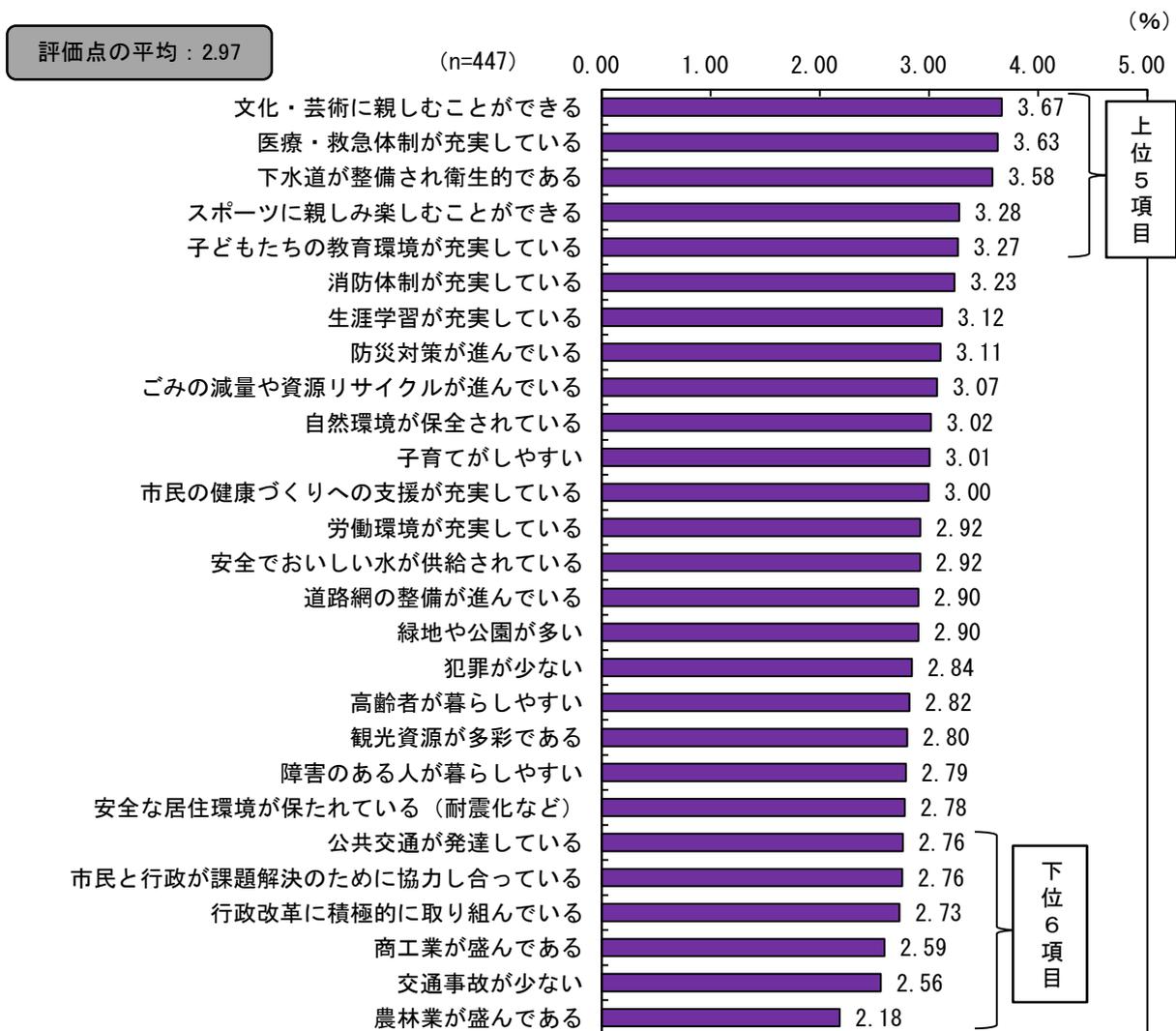
問3. あなたは、現在の甲府市についてどのような印象・イメージを持っていますか。
次の(1)～(27)のそれぞれについて、お答えください。(○印は各項目1つずつ)

《集計方法とグラフの見方》

印象・イメージについて評価の結果をわかりやすく示すために、加重平均による分析を行いました。問3については、「そう思う・少し思う・どちらでもない・あまり思わない・そう思わない」の回答数に、それぞれ「5・4・3・2・1」点を乗じ、その合計を全回答数（無回答を除く）で除して評価点としました。

したがって、5に近いほど肯定的な評価、1に近いほど否定的な評価とみることができます。

<全体>



◆教育・文化や生活・自然環境の分野の印象は良いが、産業や都市基盤の分野の印象は良くない

評価が高い5項目は、「文化・芸術に親しむことができる」（3.67）、「医療・救急体制が充実している」（3.63）、「下水道が整備され衛生的である」（3.58）、「スポーツに親しみ楽しむことができる」（3.28）、「子どもたちの教育環境が充実している」（3.27）となっています。一方、評価が低い6項目は、「公共交通が発達している」（2.76）、「市民と行政が課題解決の

ために協力し合っている」(2.76)、「行政改革に積極的に取り組んでいる」(2.73)、「商工業が盛んである」(2.59)、「交通事故が少ない」(2.56)、「農林業が盛んである」(2.18)となっています。

■印象・イメージの評価と順位 ※濃い網掛けは上位10位、薄い網掛けは下位10位を表す

分野	項目	印象・イメージ	
		評価点	順位
福祉・健康	(1) 子育てがしやすい	3.01	11
	(2) 高齢者が暮らしやすい	2.82	18
	(3) 障害のある人が暮らしやすい	2.79	20
	(4) 市民の健康づくりへの支援が充実している	3.00	12
	(5) 医療・救急体制が充実している	3.63	2
教育・文化	(6) 子どもたちの教育環境が充実している	3.27	5
	(7) 生涯学習が充実している	3.12	7
	(8) スポーツに親しみ楽しむことができる	3.28	4
	(9) 文化・芸術に親しみ楽しむことができる	3.67	1
生活・自然環境	(10) 自然環境が保全されている	3.02	10
	(11) 緑地や公園が多い	2.90	16
	(12) 安全な居住環境が保たれている(耐震化など)	2.78	21
	(13) 安全でおいしい水が供給されている	2.92	14
	(14) 下水道が整備され衛生的である	3.58	3
	(15) ごみの減量や資源リサイクルが進んでいる	3.07	9
	(16) 防災対策が進んでいる	3.11	8
	(17) 消防体制が充実している	3.23	6
	(18) 犯罪が少ない	2.84	17
	(19) 交通事故が少ない	2.56	26
産業	(20) 商工業が盛んである	2.59	25
	(21) 農林業が盛んである	2.18	27
	(22) 観光資源が多彩である	2.80	19
	(23) 労働環境が充実している	2.92	13
都市基盤	(24) 公共交通が発達している	2.76	22
	(25) 道路網の整備が進んでいる	2.90	15
行政運営	(26) 市民と行政が課題解決のために協力し合っている	2.76	23
	(27) 行政改革に積極的に取り組んでいる	2.73	24
印象・イメージの評価点平均		2.97	—

教育・文化の分野は、すべて全体の上位7位までに入っています。一方、産業、都市基盤、行政運営の分野は下位の項目が多くなっています。

<属性別> ※濃い網掛けは上位 10 位、薄い網掛けは下位 10 位を表す

分野	項目	全体	性別		年齢				
			男性	女性	16～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳
福祉・健康	(1) 子育てがしやすい	3.01	3.00	3.02	2.97	2.87	3.05	3.03	3.08
	(2) 高齢者が暮らしやすい	2.82	2.83	2.79	2.74	2.70	2.83	2.98	2.54
	(3) 障害のある人が暮らしやすい	2.79	2.79	2.79	2.75	2.75	2.78	2.85	2.69
	(4) 市民の健康づくりへの支援が充実している	3.00	2.98	3.04	3.09	2.96	2.93	3.08	2.77
	(5) 医療・救急体制が充実している	3.63	3.70	3.50	3.68	3.54	3.61	3.63	3.96
教育・文化	(6) 子どもたちの教育環境が充実している	3.27	3.29	3.23	3.32	3.11	3.34	3.20	3.54
	(7) 生涯学習が充実している	3.12	3.11	3.15	3.18	3.07	3.07	3.16	3.19
	(8) スポーツに親しみ楽しむことができる	3.28	3.26	3.30	3.28	3.17	3.34	3.29	3.15
	(9) 文化・芸術に親しむことができる	3.67	3.68	3.65	3.66	3.64	3.73	3.66	3.58
生活・自然環境	(10) 自然環境が保全されている	3.02	2.99	3.08	3.10	2.95	3.09	2.93	3.00
	(11) 緑地や公園が多い	2.90	2.85	2.99	3.01	2.80	3.09	2.75	2.77
	(12) 安全な居住環境が保たれている(耐震化など)	2.78	2.75	2.83	2.88	2.70	2.82	2.71	2.81
	(13) 安全でおいしい水が供給されている	2.92	2.91	2.94	2.96	2.90	3.06	2.70	3.07
	(14) 下水道が整備され衛生的である	3.58	3.62	3.51	3.43	3.48	3.60	3.60	3.92
	(15) ごみの減量や資源リサイクルが進んでいる	3.07	3.06	3.10	3.09	3.07	3.01	3.08	3.19
	(16) 防災対策が進んでいる	3.11	3.07	3.18	3.26	3.08	3.05	3.09	3.04
	(17) 消防体制が充実している	3.23	3.25	3.21	3.34	3.16	3.11	3.31	3.42
	(18) 犯罪が少ない	2.84	2.85	2.81	2.84	2.73	2.83	2.86	3.04
	(19) 交通事故が少ない	2.56	2.60	2.46	2.37	2.46	2.58	2.60	2.88
産業	(20) 商工業が盛んである	2.59	2.66	2.51	2.72	2.53	2.63	2.57	2.50
	(21) 農林業が盛んである	2.18	2.15	2.23	2.34	2.17	2.14	2.12	2.19
	(22) 観光資源が多彩である	2.80	2.83	2.74	2.79	2.66	2.84	2.74	3.04
	(23) 労働環境が充実している	2.92	2.98	2.84	3.12	2.87	2.88	2.92	2.81
都市基盤	(24) 公共交通が発達している	2.76	2.85	2.61	2.93	2.66	2.71	2.76	2.81
	(25) 道路網の整備が進んでいる	2.90	2.94	2.85	3.07	2.66	2.87	2.99	2.88
行政運営	(26) 市民と行政が課題解決のために協力し合っている	2.76	2.73	2.80	2.87	2.65	2.71	2.78	2.88
	(27) 行政改革に積極的に取り組んでいる	2.73	2.69	2.82	2.84	2.67	2.67	2.76	2.77
印象・イメージの評価点平均		2.97	2.98	2.96	3.02	2.89	2.98	2.97	3.02

性別にみると、男女とも上位は全体の回答傾向と同様であり、男女の回答傾向に大きな違いはありません。

年齢別にみると、30歳代は、全体の評価点平均が低くなっています。また、16～29歳は「(23)労働環境が充実している」、40歳代は「(11)緑地や公園が多い」と「(13)安全でおいしい水が供給されている」、50歳代は「(4)市民の健康づくりへの支援が充実している」、60歳代は「(1)子育てがしやすい」と「(13)安全でおいしい水が供給されている」が、全体の評価と比べて高くなっています。

【市民との比較】

■印象・イメージの評価と順位 ※濃い網掛けは上位10位、薄い網掛けは下位10位を表す

分野	項目	通勤者(n=447)		市民(n=1,433)	
		評価点	順位	評価点	順位
福祉・健康	(1) 子育てがしやすい	3.01	11	3.33	9
	(2) 高齢者が暮らしやすい	2.82	18	3.06	14
	(3) 障害のある人が暮らしやすい	2.79	20	2.75	21
	(4) 市民の健康づくりへの支援が充実している	3.00	12	3.05	16
	(5) 医療・救急体制が充実している	3.63	2	3.35	8
教育・文化	(6) 子どもたちの教育環境が充実している	3.27	5	3.13	13
	(7) 生涯学習が充実している	3.12	7	3.01	17
	(8) スポーツに親しみ楽しむことができる	3.28	4	3.22	11
	(9) 文化・芸術に親しみ楽しむことができる	3.67	1	3.32	10
生活・自然環境	(10) 自然環境が保全されている	3.02	10	3.53	4
	(11) 緑地や公園が多い	2.90	16	3.41	6
	(12) 安全な居住環境が保たれている(耐震化など)	2.78	21	3.06	15
	(13) 安全でおいしい水が供給されている	2.92	14	4.01	1
	(14) 下水道が整備され衛生的である	3.58	3	3.97	2
	(15) ごみの減量や資源リサイクルが進んでいる	3.07	9	3.61	3
	(16) 防災対策が進んでいる	3.11	8	3.21	12
	(17) 消防体制が充実している	3.23	6	3.38	7
	(18) 犯罪が少ない	2.84	17	3.44	5
	(19) 交通事故が少ない	2.56	26	2.99	19
産業	(20) 商工業が盛んである	2.59	25	2.44	26
	(21) 農林業が盛んである	2.18	27	2.61	24
	(22) 観光資源が多彩である	2.80	19	3.00	18
	(23) 労働環境が充実している	2.92	13	2.50	25
都市基盤	(24) 公共交通が発達している	2.76	22	2.27	27
	(25) 道路網の整備が進んでいる	2.90	15	2.84	20
行政運営	(26) 市民と行政が課題解決のために協力し合っている	2.76	23	2.63	22
	(27) 行政改革に積極的に取り組んでいる	2.73	24	2.61	23
印象・イメージの評価点平均		2.97	—	3.10	—

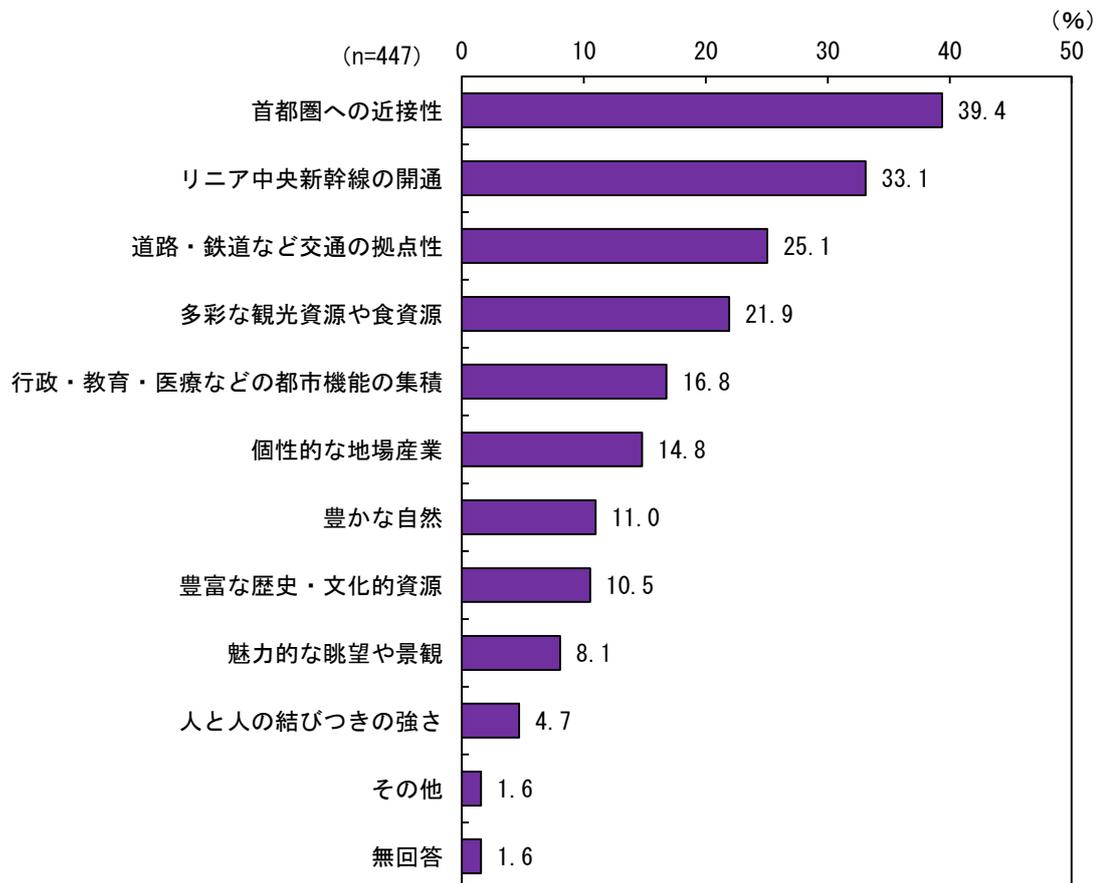
市民と比較すると、全体の評価点平均が低くなっていますが、教育・文化の分野については、すべて市民より評価点が高くなっています。また、産業、都市基盤、行政運営の分野は市民と同様、低い評価となっています。一方、「(2)高齢者が暮らしやすい」と「(12)安全な居住環境が保たれている(耐震化など)」は下位10位に入っています。

3. 甲府市のこれからのまちづくりについて

(1) 未来に活かしていくべき甲府市の魅力

問4. あなたの考える未来に活かしていくべき甲府市の魅力とは何ですか。(〇印は2つまで)

<全体>



◆未来に活かしていくべき甲府市の魅力は、首都圏への近接性が最も多い

未来に活かしていくべき甲府市の魅力としては、「首都圏への近接性」が 39.4%で最も多く、「リニア中央新幹線の開通」が 33.1%、「道路・鉄道など交通の拠点性」が 25.1%で上位に入っています。

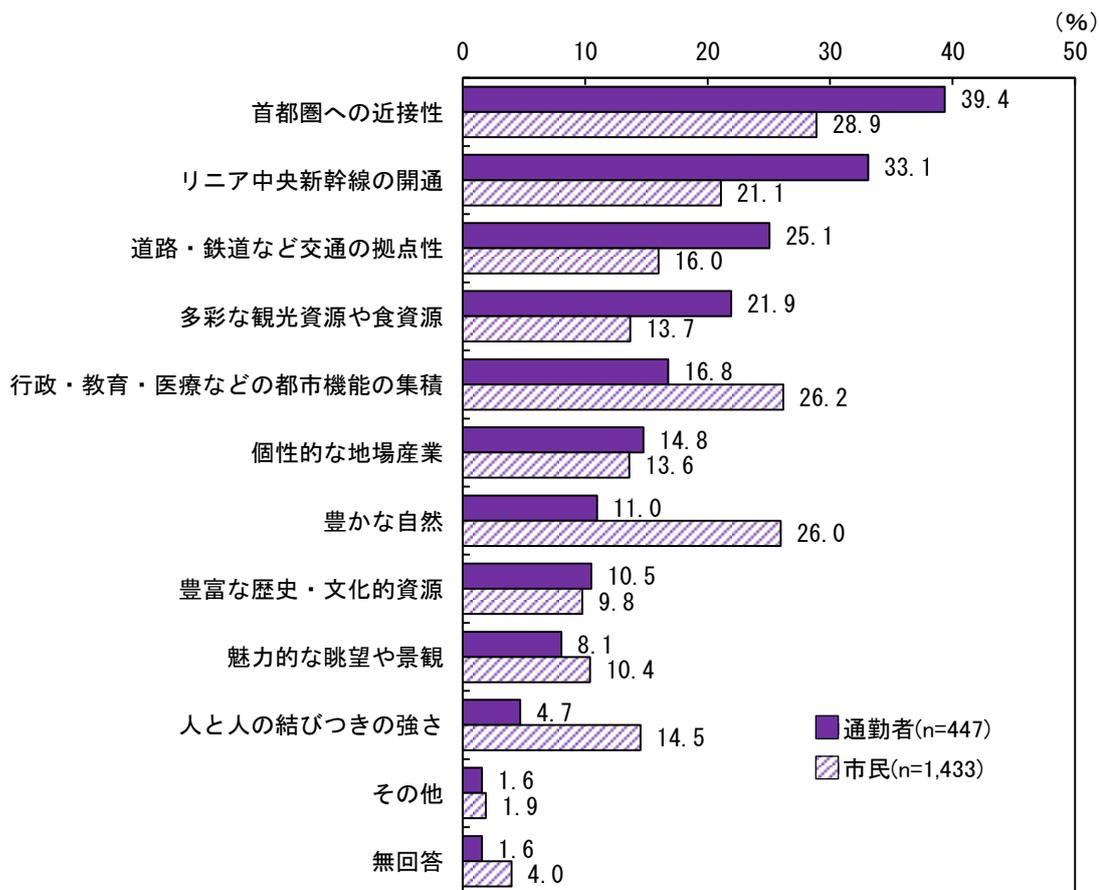
<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目 属性	全体	首都圏への近接性	拠点性 道路・鉄道など交通の	行政・教育・医療などの都市機能の集積	リニア中央新幹線の開通	人と人の結びつきの強さ	豊富な歴史・文化的資源	豊かな自然	個性的な地場産業	多彩な観光資源や食資源	魅力的な眺望や景観	その他	無回答	
	全体	447 100.0	176 39.4	112 25.1	75 16.8	148 33.1	21 4.7	47 10.5	49 11.0	66 14.8	98 21.9	36 8.1	7 1.6	7 1.6
性別	男性	283 100.0	108 38.2	68 24.0	48 17.0	107 37.8	18 6.4	32 11.3	30 10.6	39 13.8	58 20.5	23 8.1	4 1.4	3 1.1
	女性	156 100.0	65 41.7	41 26.3	26 16.7	41 26.3	3 1.9	13 8.3	17 10.9	25 16.0	38 24.4	13 8.3	2 1.3	4 2.6
年齢	16～ 29歳	68 100.0	30 44.1	22 32.4	7 10.3	27 39.7	2 2.9	7 10.3	3 4.4	7 10.3	16 23.5	5 7.4	1 1.5	1 1.5
	30～ 39歳	83 100.0	30 36.1	16 19.3	11 13.3	30 36.1	3 3.6	9 10.8	14 16.9	13 15.7	16 19.3	8 9.6	0 0.0	3 3.6
	40～ 49歳	129 100.0	53 41.1	31 24.0	16 12.4	39 30.2	5 3.9	14 10.9	18 14.0	20 15.5	29 22.5	11 8.5	3 2.3	2 1.6
	50～ 59歳	130 100.0	52 40.0	34 26.2	31 23.8	41 31.5	9 6.9	11 8.5	10 7.7	21 16.2	27 20.8	10 7.7	2 1.5	1 0.8
	60～ 69歳	27 100.0	7 25.9	8 29.6	9 33.3	10 37.0	2 7.4	4 14.8	1 3.7	2 7.4	6 22.2	2 7.4	0 0.0	0 0.0

性別にみると、男女とも上位は全体の回答傾向と同様ですが、男性は「リニア中央新幹線の開通」が女性を11.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、16～29歳・40歳代・50歳代では「首都圏への近接性」、60歳代では「リニア中央新幹線の開通」、30歳代ではこの両方がそれぞれ最も多くなっています。また、60歳代では「行政・教育・医療などの都市機能の集積」、30歳代では「多彩な観光資源や食資源」が上位に入っています。

【市民との比較】

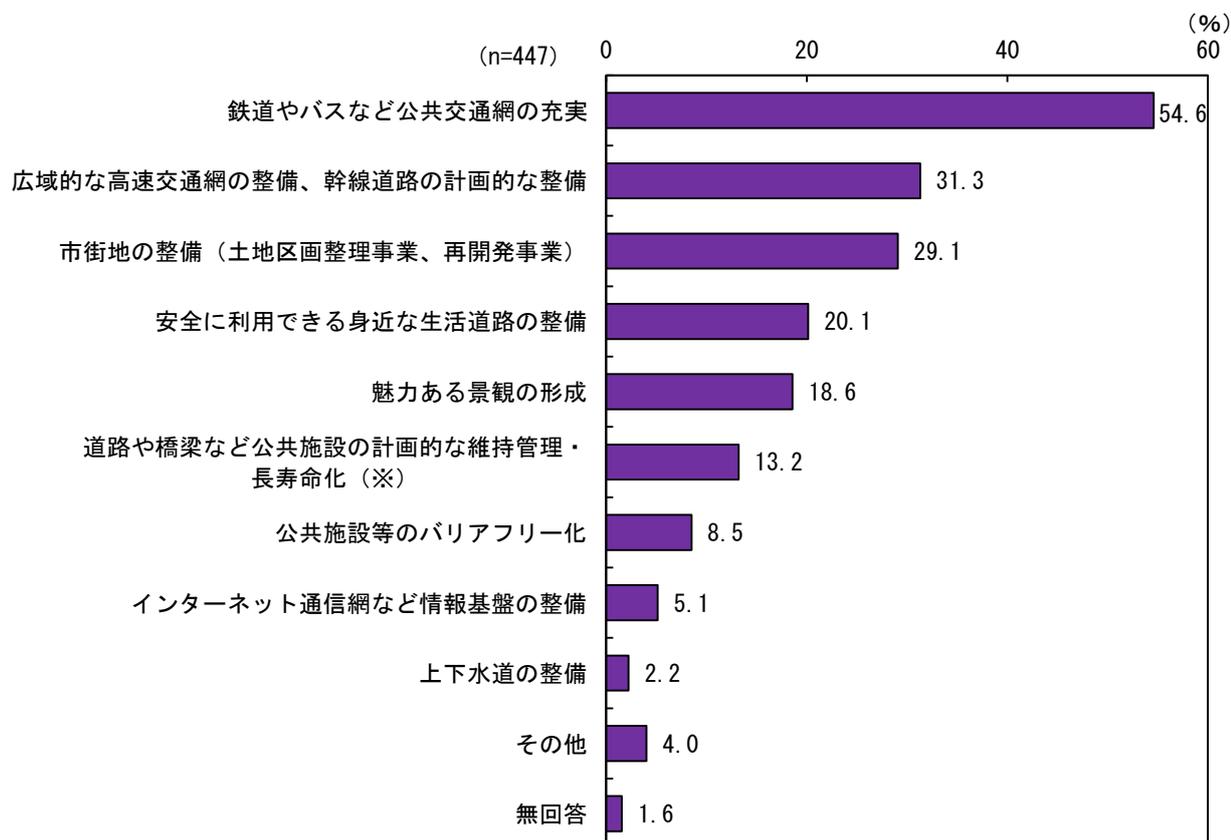


市民と比較すると、上位4位までの項目ではすべて上回っていますが、「行政・教育・医療などの都市機能の集積」については9.4ポイント、「豊かな自然」については15.0ポイント下回っています。

(2) 都市基盤の整備

問5. あなたは、甲府市が都市基盤を整備するうえで、どのようなことが重要だと思いますか。
(○印は2つまで)

<全体>



◆都市基盤の整備は公共交通網の充実が最も重要

都市基盤を整備するうえで重要なこととしては、「鉄道やバスなど公共交通網の充実」が54.6%で最も多く、次いで、「広域的な高速交通網の整備、幹線道路の計画的な整備」が31.3%、「市街地の整備」が29.1%となっています。このほか、「安全に利用できる身近な生活道路の整備」が20.1%、「魅力ある景観の形成」が18.6%で続きます。

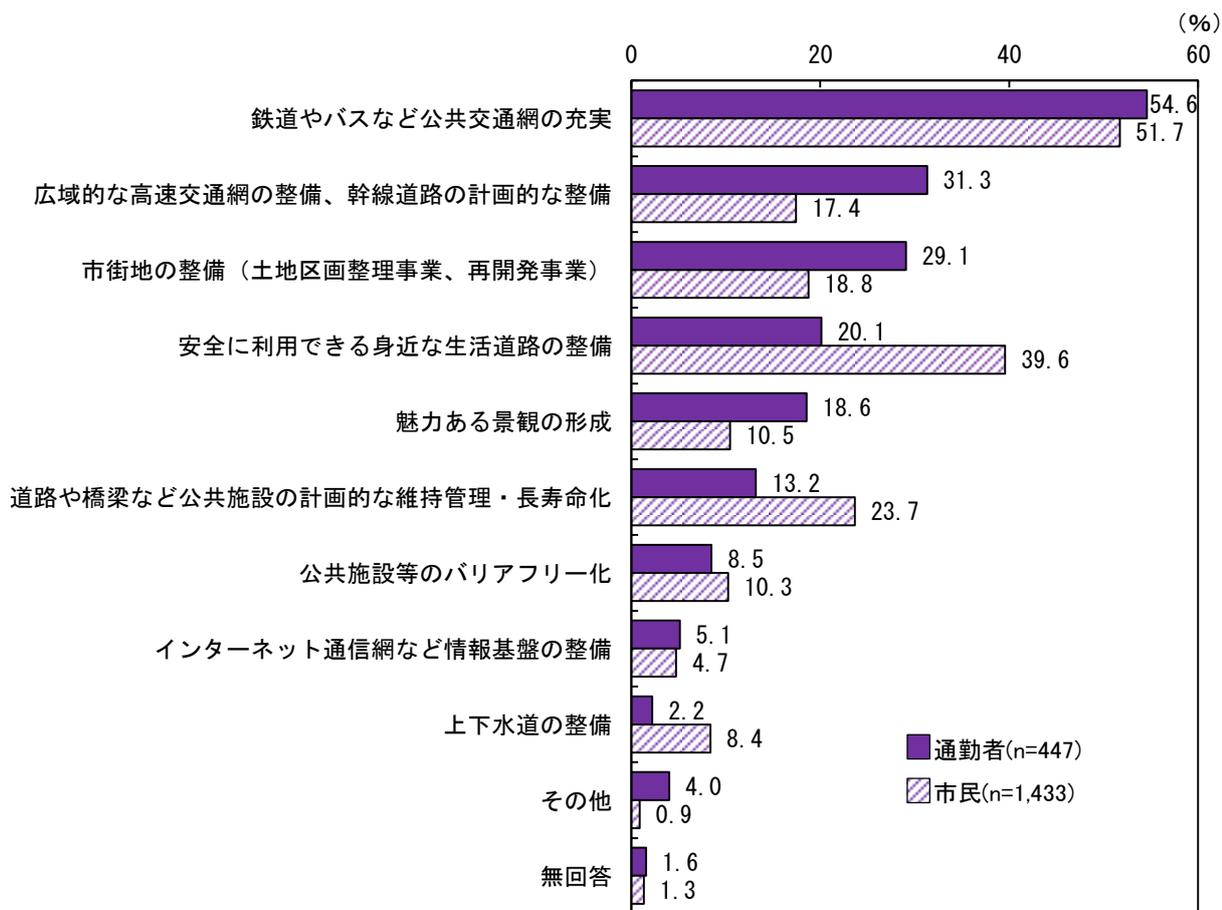
<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目 属性	全体	鉄道やバスなど公共交通網の充実	広域的な高速交通網の整備、 幹線道路の計画的な整備	安全に利用できる身近な 生活道路の整備	上下水道の整備	魅力ある景観の形成	公共施設等のバリアフリー化	道路や橋梁など公共施設の 計画的な維持管理・長寿命化	市街地の整備 (土地区画整理事業、再開発事業)	インターネット通信網など 情報基盤の整備	その他	無回答	
	全体	447 100.0	244 54.6	140 31.3	90 20.1	10 2.2	83 18.6	38 8.5	59 13.2	130 29.1	23 5.1	18 4.0	7 1.6
性別	男性	283 100.0	140 49.5	98 34.6	57 20.1	7 2.5	52 18.4	19 6.7	44 15.5	89 31.4	14 4.9	12 4.2	4 1.4
	女性	156 100.0	98 62.8	41 26.3	31 19.9	3 1.9	29 18.6	18 11.5	13 8.3	40 25.6	9 5.8	5 3.2	3 1.9
年齢	16～ 29歳	68 100.0	42 61.8	15 22.1	9 13.2	2 2.9	17 25.0	5 7.4	10 14.7	17 25.0	5 7.4	3 4.4	3 4.4
	30～ 39歳	83 100.0	50 60.2	20 24.1	18 21.7	2 2.4	17 20.5	10 12.0	2 2.4	23 27.7	6 7.2	4 4.8	2 2.4
	40～ 49歳	129 100.0	69 53.5	47 36.4	29 22.5	3 2.3	21 16.3	8 6.2	16 12.4	36 27.9	7 5.4	5 3.9	1 0.8
	50～ 59歳	130 100.0	66 50.8	48 36.9	25 19.2	2 1.5	22 16.9	12 9.2	24 18.5	42 32.3	3 2.3	4 3.1	1 0.8
	60～ 69歳	27 100.0	12 44.4	7 25.9	8 29.6	1 3.7	3 11.1	1 3.7	4 14.8	12 44.4	1 3.7	1 3.7	0 0.0

性別にみると、男女とも上位は全体の回答傾向と同様ですが、女性は「鉄道やバスなど公共交通網の充実」が男性を13.3ポイント上回っており、一方、男性は「広域的な高速交通網の整備、幹線道路の計画的な整備」が8.3ポイント、「市街地の整備（土地区画整理事業、再開発事業）」が5.8ポイントそれぞれ女性を上回っています。

年齢別にみると、すべての年齢層で「鉄道やバスなど公共交通網の充実」が最も多くなっていますが、60歳代では「市街地の整備（土地区画整理事業、再開発事業）」も同率で1位となっており、「安全に利用できる身近な生活道路の整備」も上位に入っています。また、16～29歳では「魅力ある景観の形成」が上位に入っています。

【市民との比較】

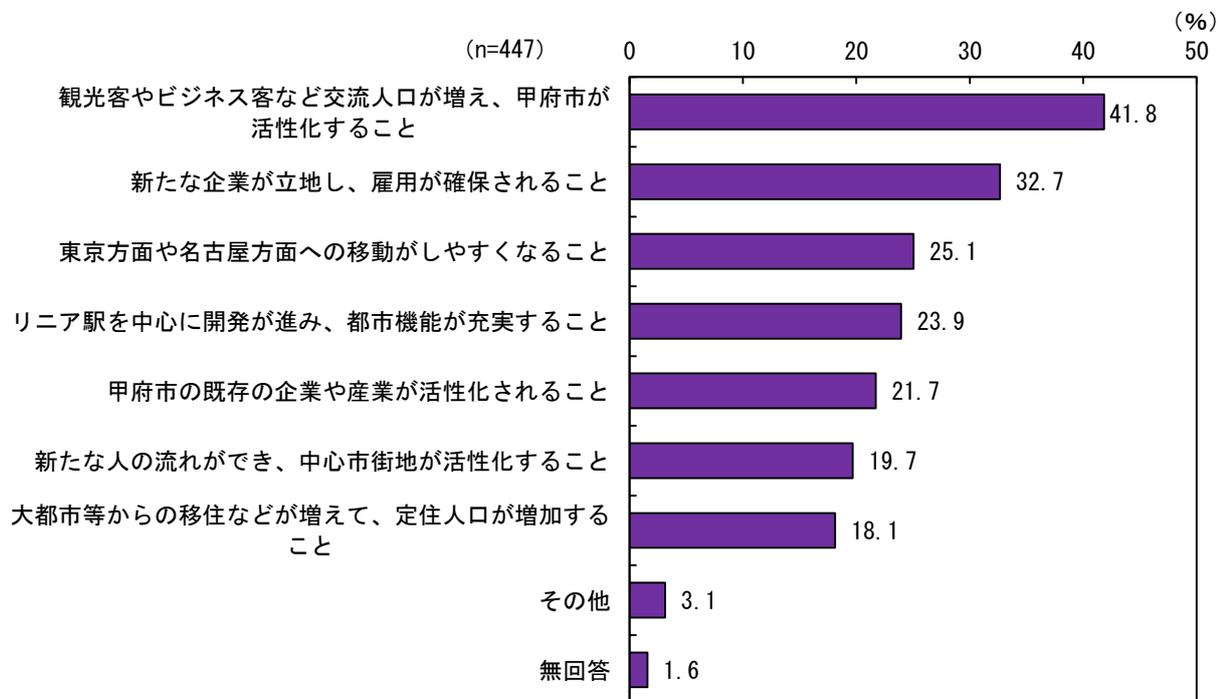


市民と比較すると、「鉄道やバスなど公共交通網の充実」が同様に多くなっていますが、「安全に利用できる身近な生活道路の整備」については19.5ポイント、「道路や橋梁など公共施設の計画的な維持管理・長寿命化」については10.5ポイント下回っています。

(3) リニア中央新幹線の開業への期待

問6. あなたが、リニア中央新幹線の開業に期待することは何ですか。(〇印は2つまで)

<全体>



◆リニア開業への期待は、交流人口の増加や雇用創出が多い

リニア中央新幹線の開業に期待することとしては、「観光客やビジネス客など交流人口が増え、甲府市が活性化すること」が 41.8%で最も多く、次いで「新たな企業が立地し、雇用が確保されること」が 32.7%となっています。このほか、「東京方面や名古屋方面への移動がしやすくなること」が 25.1%、「リニア駅を中心に開発が進み、都市機能が充実すること」が 23.9%、「甲府市の既存の企業や産業が活性化されること」が 21.7%で続きます。

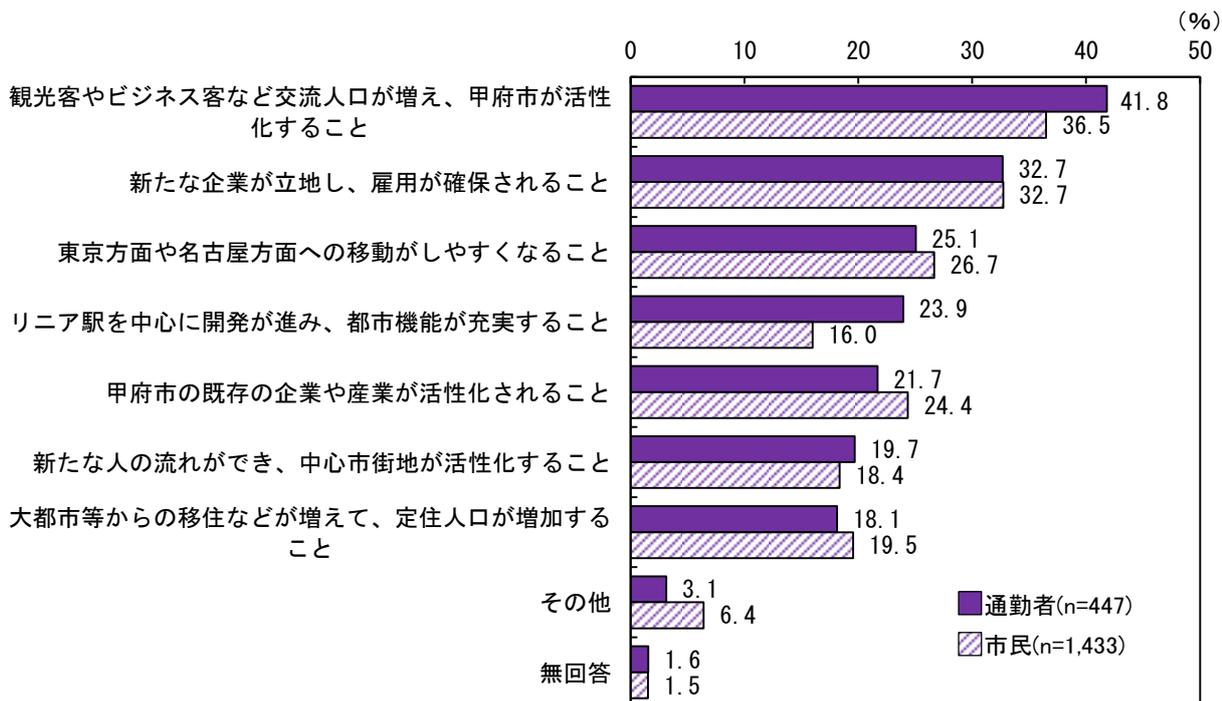
<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目		全体	観光客やビジネス客など交流人口が増え、甲府市が活性化すること	甲府市の既存の企業や産業が活性化されること	新たな人の流れができ、中心市街地が活性化すること	新たな企業が立地し、雇用が確保されること	大都市等からの移住などが増えて、定住人口が増加すること	リニア駅を中心に開発が進み、都市機能が充実すること	東京方面や名古屋方面への移動がしやすくなること	その他	無回答
属性											
全体		447 100.0	187 41.8	97 21.7	88 19.7	146 32.7	81 18.1	107 23.9	112 25.1	14 3.1	7 1.6
性別	男性	283 100.0	124 43.8	59 20.8	40 14.1	107 37.8	60 21.2	67 23.7	62 21.9	12 4.2	2 0.7
	女性	156 100.0	58 37.2	37 23.7	48 30.8	39 25.0	19 12.2	37 23.7	48 30.8	1 0.6	5 3.2
年齢	16～29歳	68 100.0	30 44.1	15 22.1	18 26.5	11 16.2	11 16.2	21 30.9	20 29.4	1 1.5	1 1.5
	30～39歳	83 100.0	39 47.0	15 18.1	15 18.1	21 25.3	11 13.3	23 27.7	23 27.7	3 3.6	2 2.4
	40～49歳	129 100.0	51 39.5	26 20.2	30 23.3	45 34.9	21 16.3	26 20.2	36 27.9	7 5.4	1 0.8
	50～59歳	130 100.0	49 37.7	31 23.8	20 15.4	56 43.1	31 23.8	28 21.5	23 17.7	3 2.3	3 2.3
	60～69歳	27 100.0	11 40.7	8 29.6	5 18.5	12 44.4	4 14.8	6 22.2	7 25.9	0 0.0	0 0.0

性別にみると、男女とも最も多い項目は同様ですが、女性では「新たな人の流れができ、中心市街地が活性化すること」、男性では「リニア駅を中心に開発が進み、都市機能が充実すること」が上位に入っています。

年齢別にみると、全体の回答傾向と異なり50歳代及び60歳代では「新たな企業が立地し、雇用が確保されること」が最も多く、また、「甲府市の既存の企業や産業が活性化されること」が上位に入っています。更に、16～29歳及び30歳代では「リニア駅を中心に開発が進み、都市機能が充実すること」が、50歳代では「大都市等からの移住などが増えて、定住人口が増加すること」が上位に入っています。

【市民との比較】

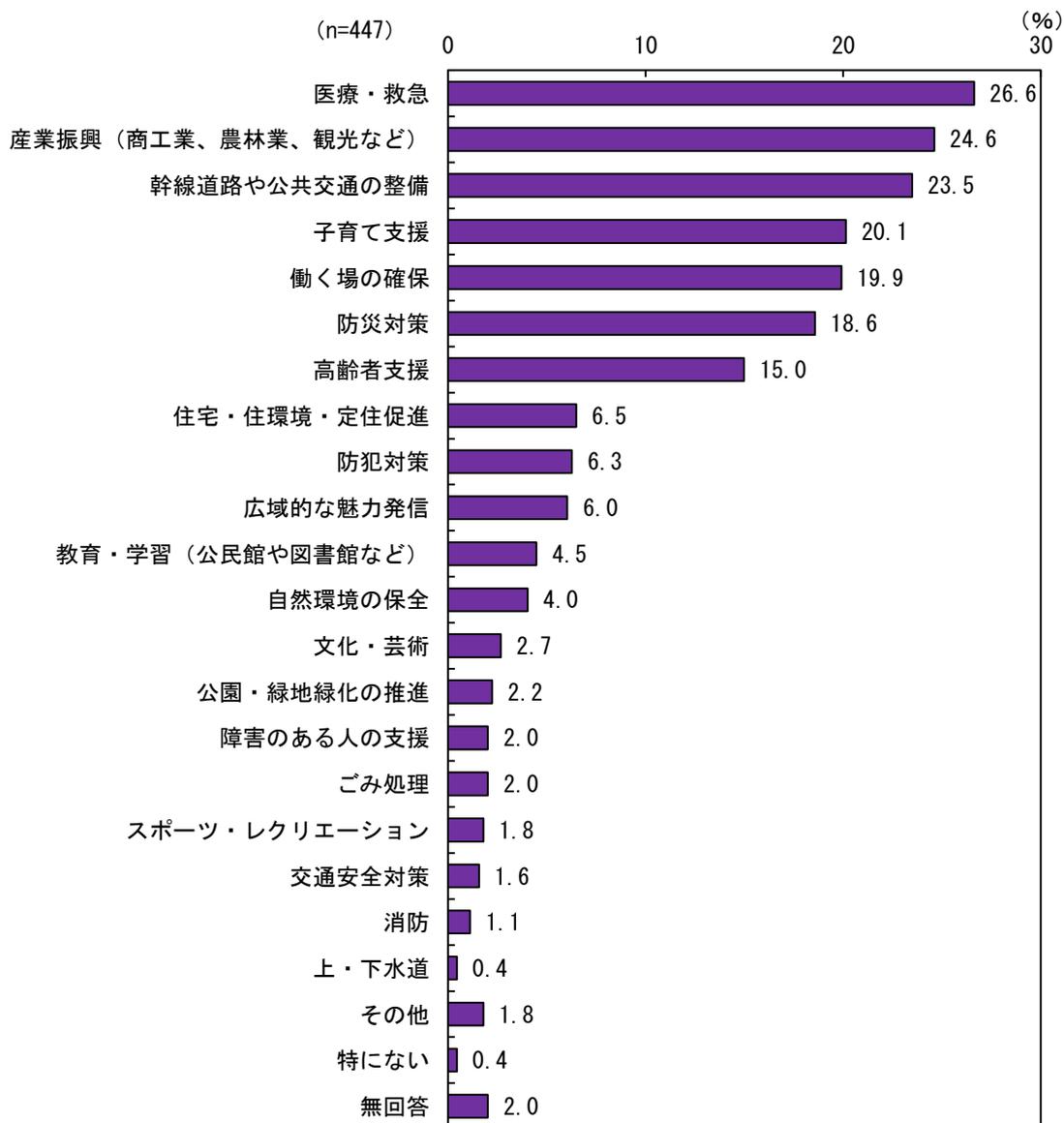


市民と比較して、上位の回答傾向に大きな違いはありませんが、「リニア駅を中心に開発が進み、都市機能が充実すること」については7.9ポイント上回っています。

(4) 甲府市と周辺市町が協力していくべき分野

問7. 甲府市では、周辺市町と協力して行政サービスを広域的に行っています。現在の協力の状況に関わらず、あなたは、今後どのような分野で、甲府市と周辺市町が協力していくべきだと思いますか。(〇印は2つまで)

<全体>



◆協力していくべき分野は医療・救急、産業振興、道路・交通の整備が上位

今後、甲府市と周辺市町が協力していくべきこととしては、「医療・救急」が 26.6%、「産業振興（商工業、農林業、観光など）」が 24.6%、「幹線道路や公共交通の整備」が 23.5%で上位となっています。このほか、「子育て支援」が 20.1%、「働く場の確保」が 19.9%、「防災対策」が 18.6%、「高齢者支援」が 15.0%で続きます。

<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目	全体	子育て支援	高齢者支援	障害のある人の支援	医療・救急	教育・学習（公民館や図書館など）	スポーツ・レクリエーション	文化・芸術	自然環境の保全	公園・緑地緑化の推進	住宅・住環境・定住促進	上・下水道	ごみ処理	防災対策	消防	防犯対策	交通安全対策	産業振興（商工業、農林業、観光など）	働く場の確保	幹線道路や公共交通の整備	広域的な魅力発信	その他	特にない	無回答	
属性	447 100.0	90 20.1	67 15.0	9 2.0	119 26.6	20 4.5	8 1.8	12 2.7	18 4.0	10 2.2	29 6.5	2 0.4	9 2.0	83 18.6	5 1.1	28 6.3	7 1.6	110 24.6	89 19.9	105 23.5	27 6.0	8 1.8	2 0.4	9 2.0	
性別	男性	283 100.0	49 17.3	39 13.8	5 1.8	81 28.6	14 4.9	6 2.1	8 2.8	12 4.2	5 1.8	19 6.7	2 0.7	5 1.8	58 20.5	3 1.1	19 6.7	3 1.1	77 27.2	51 18.0	68 24.0	19 6.7	6 2.1	1 0.4	3 1.1
	女性	156 100.0	40 25.6	23 14.7	3 1.9	36 23.1	6 3.8	1 0.6	4 2.6	6 3.8	5 3.2	9 5.8	0 0.0	4 2.6	24 15.4	2 1.3	9 5.8	4 2.6	31 19.9	38 24.4	37 23.7	8 5.1	1 0.6	1 0.6	6 3.8
年齢	16～29歳	68 100.0	16 23.5	5 7.4	1 1.5	10 14.7	3 4.4	2 2.9	3 4.4	2 2.9	3 4.4	2 2.9	1 1.5	2 2.9	6 8.8	1 1.5	3 4.4	3 4.4	23 33.8	14 20.6	24 35.3	3 4.4	1 1.5	0 0.0	1 1.5
	30～39歳	83 100.0	31 37.3	10 12.0	0 0.0	14 16.9	1 1.2	0 0.0	3 3.6	1 1.2	4 4.8	8 9.6	0 0.0	1 1.2	15 18.1	0 0.0	6 7.2	1 1.2	17 20.5	14 16.9	21 25.3	7 8.4	1 1.2	2 2.4	2 2.4
	40～49歳	129 100.0	19 14.7	20 15.5	5 3.9	39 30.2	9 7.0	6 4.7	1 0.8	7 5.4	2 1.6	5 3.9	0 0.0	4 3.1	25 19.4	3 2.3	9 7.0	2 1.6	22 17.1	26 20.2	33 25.6	8 6.2	2 1.6	0 0.0	3 2.3
	50～59歳	130 100.0	19 14.6	22 16.9	2 1.5	45 34.6	5 3.8	0 0.0	4 3.1	8 6.2	0 0.0	11 8.5	1 0.8	2 1.5	31 23.8	1 0.8	9 6.9	1 0.8	37 28.5	27 20.8	24 18.5	3 2.3	1 0.8	0 0.0	3 2.3
	60～69歳	27 100.0	2 7.4	5 18.5	0 0.0	9 33.3	1 3.7	0 0.0	1 3.7	0 0.0	1 3.7	2 7.4	0 0.0	0 0.0	5 18.5	0 0.0	1 3.7	0 0.0	9 33.3	8 29.6	3 11.1	4 14.8	2 7.4	0 0.0	0 0.0
居住地	山梨市	53 100.0	8 15.1	10 18.9	1 1.9	15 28.3	2 3.8	2 3.8	2 3.8	2 3.8	2 3.8	5 9.4	0 0.0	2 3.8	9 17.0	0 0.0	8 15.1	0 0.0	16 30.2	10 18.9	8 15.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9
	韮崎市	24 100.0	6 25.0	2 8.3	0 0.0	5 20.8	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	2 8.3	1 4.2	1 4.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5	0 0.0	8 33.3	3 12.5	9 37.5	2 8.3	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	南アルプス市	46 100.0	10 21.7	4 8.7	0 0.0	9 19.6	2 4.3	0 0.0	0 0.0	2 4.3	1 2.2	3 6.5	0 0.0	0 0.0	8 17.4	2 4.3	2 4.3	2 4.3	13 28.3	12 26.1	14 30.4	5 10.9	1 2.2	0 0.0	0 0.0
	甲斐市	80 100.0	19 23.8	10 12.5	2 2.5	20 25.0	6 7.5	3 3.8	5 6.3	1 1.3	1 1.3	5 6.3	0 0.0	1 1.3	16 20.0	2 2.5	4 5.0	1 1.3	20 25.0	12 15.0	21 26.3	5 6.3	0 0.0	1 1.3	1 1.3
	笛吹市	66 100.0	12 18.2	11 16.7	1 1.5	19 28.8	4 6.1	1 1.5	1 1.5	3 4.5	0 0.0	3 4.5	0 0.0	2 3.0	13 19.7	0 0.0	5 7.6	0 0.0	15 22.7	13 19.7	13 19.7	5 7.6	4 6.1	0 0.0	1 1.5
	甲州市	34 100.0	8 23.5	6 17.6	0 0.0	8 23.5	1 2.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 8.8	0 0.0	0 0.0	7 20.6	0 0.0	1 2.9	1 2.9	13 38.2	5 14.7	8 23.5	1 2.9	1 2.9	1 2.9	0 0.0
	中央市	39 100.0	8 20.5	5 12.8	1 2.6	16 41.0	1 2.6	1 2.6	3 7.7	2 5.1	2 5.1	1 2.6	1 2.6	1 2.6	5 12.8	0 0.0	1 2.6	0 0.0	3 7.7	11 28.2	10 25.6	2 5.1	1 2.6	0 0.0	1 2.6
	昭和町	23 100.0	5 21.7	4 17.4	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0	2 8.7	1 4.3	1 4.3	0 0.0	2 8.7	7 30.4	5 21.7	6 26.1	3 13.0	1 4.3	0 0.0	2 8.7
	その他	76 100.0	13 17.1	11 14.5	3 3.9	24 31.6	4 5.3	0 0.0	0 0.0	7 9.2	2 2.6	7 9.2	0 0.0	1 1.3	20 26.3	0 0.0	4 5.3	1 1.3	13 17.1	18 23.7	16 21.1	3 3.9	0 0.0	0 0.0	2 2.6

性別にみると、男性は「医療・救急」が最も多い一方、女性は「子育て支援」が最も多くなっています。また、女性は「働く場の確保」が上位に入っています。

年齢別にみると、16～29歳では「幹線道路や公共交通の整備」、30歳代では「子育て支援」、40歳代及び50歳代では「医療・救急」、60歳代では同率で「医療・救急」と「産業振興（商工業、農林業、観光など）」がそれぞれ最も多くなっています。また、40歳代及び60歳代では「働く場の確保」、50歳代では「防災対策」が上位に入っています。

居住地別にみると、山梨市・甲州市・昭和町では「産業振興（商工業、農林業、観光など）」、韮崎市・南アルプス市・甲斐市では「幹線道路や公共交通の整備」、笛吹市・中央市では「医

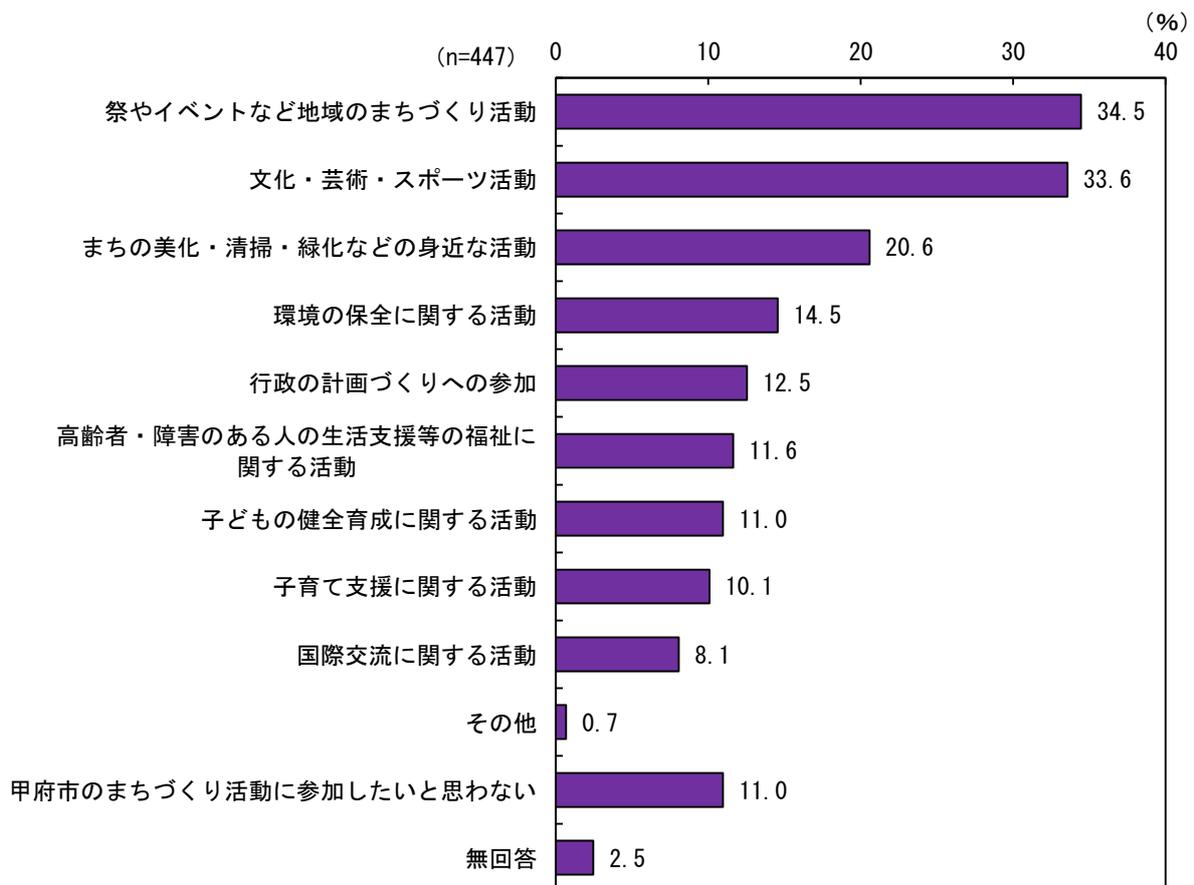
療・救急」がそれぞれ最も多くなっています。また、山梨市・南アルプス市・笛吹市・中央市・昭和町では「働く場の確保」が上位に入っており、韮崎市・甲州市・昭和町では「子育て支援」が上位に入っています。

4. 甲府市のまちづくりへの参加について

(1) 参加したいまちづくり活動

問8. 甲府市は市外から通勤されている方が多いまちです。こうした方々も甲府市のまちづくりの大切な担い手であると考えますが、あなたは、どのようなまちづくり活動に参加したいと思いますか。（現在参加している活動を含みます。）（○印は2つまで）

<全体>



◆参加したいのは、地域のまちづくり活動や文化・芸術・スポーツ活動が多い

まちづくり活動への参加としては、「祭やイベントなど地域のまちづくり活動」が 34.5%、「文化・芸術・スポーツ活動」が 33.6%で上位となっています。このほか、「まちの美化・清掃・緑化などの身近な活動」が 20.6%、「環境の保全に関する活動」が 14.5%で続きます。

<属性別> ※網掛けは濃～淡の順に各属性での上位3位を表す

項目		全体	行政の計画づくりへの参加	祭やイベントなど地域のまちづくり活動	まちな美化・清掃・緑化などの身近な活動	子育て支援に関する活動	子どもの健全育成に関する活動	高齢者・障害のある人の生活支援等の福祉に関する活動	文化・芸術・スポーツ活動	環境の保全に関する活動	国際交流に関する活動	その他	甲府市のまちづくり活動に参加したいと思わない	無回答
属性														
全体		447 100.0	56 12.5	154 34.5	92 20.6	45 10.1	49 11.0	52 11.6	150 33.6	65 14.5	36 8.1	3 0.7	49 11.0	11 2.5
性別	男性	283 100.0	39 13.8	83 29.3	62 21.9	26 9.2	29 10.2	35 12.4	100 35.3	52 18.4	24 8.5	2 0.7	30 10.6	6 2.1
	女性	156 100.0	15 9.6	67 42.9	29 18.6	19 12.2	20 12.8	17 10.9	47 30.1	11 7.1	11 7.1	0 0.0	18 11.5	5 3.2
年齢	16～29歳	68 100.0	7 10.3	28 41.2	8 11.8	10 14.7	2 2.9	3 4.4	33 48.5	1 1.5	6 8.8	0 0.0	13 19.1	1 1.5
	30～39歳	83 100.0	8 9.6	35 42.2	18 21.7	18 21.7	13 15.7	8 9.6	16 19.3	7 8.4	7 8.4	0 0.0	8 9.6	2 2.4
	40～49歳	129 100.0	18 14.0	47 36.4	19 14.7	6 4.7	20 15.5	9 7.0	52 40.3	20 15.5	11 8.5	1 0.8	15 11.6	4 3.1
	50～59歳	130 100.0	19 14.6	31 23.8	36 27.7	9 6.9	9 6.9	23 17.7	38 29.2	30 23.1	8 6.2	0 0.0	13 10.0	4 3.1
	60～69歳	27 100.0	3 11.1	9 33.3	9 33.3	1 3.7	4 14.8	9 33.3	6 22.2	5 18.5	1 3.7	1 3.7	0 0.0	0 0.0

性別にみると、男性は「文化・芸術・スポーツ活動」、女性は「祭やイベントなど地域のまちづくり活動」が最も多くなっています。

年齢別にみると、全体の回答傾向と異なる点として、16～29歳では「甲府市のまちづくり活動に参加したいと思わない」、30歳代では「子育て支援に関する活動」、40歳代では「子どもの健全育成に関する活動」と「環境保全に関する活動」、60歳代では「高齢者・障害のある人の生活支援等の福祉に関する活動」がそれぞれ上位に入っています。

5. 甲府市のまちづくりへの提案

甲府市の未来のまちづくりについて、ご意見やご提案をご自由にお書き下さい。

アンケートの回答者 447 人のうち、134 人（30.0%）から、延べ 168 件のご意見をいただきました。

ご意見は、8 項目に分類し、1 人の意見が複数の項目にわたる場合は、複数の意見として数えています。以下の意見概要については、比較的多かった内容を抽出して、個人情報などを除くとともに、より分かりやすくなるようご意見の趣旨が変わらない程度に要約しています。

《主な意見》

1. まちづくり全般について（11 件）

- ・甲府市はどのような街としてアピールしていくのかが分からない。観光の街、ビジネスの街、商業の街など、ビジョンを明確にした方が良い。
- ・甲府市にしかない資源を活かした企画が必要。他の都市の良いところは取り入れても、甲府市の強みを活かしてほしい。（例：水、暑さ、リニア、富士山、自然など）
- ・甲府にしかない、甲府でしか味わえない、甲府でしか感じられない特色あるまちづくりをしないと人は集まらないと思うし、愛着を持って生活をしない。他県をマネるのではなく、これで行くという強い信念を持ったまちづくりをしてほしい。
- ・山梨の中心として、全国に誇れる何かを甲府市がリーダーとなり引っ張ってほしい。（例：山梨の学力の向上など）

2. 福祉・健康への支援について（8 件）

- ・子どもを育てやすい、お年寄りが住みやすいと思えるまちづくりをしてもらいたい。
- ・子育ては各種補助や親同士の交流の場を作って、ストレスを溜めずにゆとりある子育てができる環境にしてほしい。
- ・高齢者のために、買い物、移動がしやすいまちづくりを望む。

3. 教育・文化の振興について（5 件）

- ・教育機関の充実に力を入れてください。
- ・女性が活躍できる社会、まちづくりをしてほしい。

4. 生活・自然環境の向上について（17 件）

- ・2014 年 2 月の雪害で、甲府市のみらず山梨県全体の防災対策に大変不安を感じた。今後、予想を超える災害が発生する可能性もあるので早急に対策を明示する必要がある。
- ・大雪の時、山梨市内に比べて大幅に除雪が遅く、電車も不通であったため、通勤に大変苦労した。早めの対策と道路の整備等、反省すべき点は多く感じる。
- ・カラスの糞、カラスの多さ、なんとかしてほしい。
- ・駅前の平和通りは夜、県庁所在地とは思えないほどに街灯も少なく、身の危険を感じる。
- ・安全、安心に生活できる「まち」に期待している。

5. 産業の振興について（27件）

- ・山梨県の中心都市である甲府市には、日本国内においてまだまだ知られていない魅力的な文化財や食文化が豊富にあると思う。
- ・観光資源をもっとPRすべき。温泉、ワイン等山梨ブランドの中で、信玄などの歴史も交えてPRしてほしい。
- ・観光としての目玉が少ない。甲府市中心街の商店、町並みに魅力がなく、商店街に空き店舗が多いため閑散としているので、統一性を持ったまちづくりに、行政・地域(商店)の人が協力して取り組むべき。
- ・リニア新幹線は地元の魅力がなければ、ただの通過駅になってしまう。リニア甲府駅からの観光地や、在来線へのアクセスがバスだけでは、山梨の観光地へ降り立ってもらえないのではないか。
- ・人の集まるまちにしてほしい。都内に行くには便利ではあるが、働く立場からすると、人が減り、サービス業には厳しい場所になった。ココリの有効活用も早く何とかしてほしい。
- ・働く人にとって、雇用の拡大と雇用確保は重要だ。
- ・甲府駅周辺で午後8時ごろになると人通りがまばらになる。県都の中心で活気がない。中心地の活性化は大きな課題だと思う。
- ・イオンモールなどの大型ショッピングモールができ、甲府中心街の過疎が急激に進んでいると思うので、若者、高齢者が中心街に集まれるような案を作り実行してほしい。

6. 都市基盤の整備について（68件）

- ・平和通りのアーケード撤去は残念。高齢者や乳母車を押している母親など、傘をささなくても中心市街地を回遊できるような環境をつくらなければならない。
- ・甲府の中心に公共の駐車場（有料で割安）を建設していただきたい。
- ・甲府駅前及びその周辺の自転車放置はひどすぎるので、駐輪場整備など早急をお願いしたい。県都甲府のイメージ・顔は駅前で相当左右される。
- ・甲府市の弱点として交通アクセスの悪さを感じる。移動は自家用車前提であるのに、渋滞の緩和、駐車場の利便性向上等が放置されている。これでは周辺市町村の商業施設等への流出も当然ではないか。
- ・甲府駅から観光地までの交通手段がバス、タクシーだけなので、観光客は不便だと思う。リニアの駅も中心からは遠く、甲府中心まで人は集まらないと思う。モノレールや路面電車などができると良いのではないか。
- ・高齢化が進むので、バスや電車等の公共交通網の発展が必要だと思う。
- ・リニアが開通するのは山梨活性化の大チャンスだ。建設予定地は繁華街から離れているので、市内もしくは、市の観光スポットにアクセスができるような道路の整備をし、甲府市を中心に山梨を活性化してほしい。
- ・リニア駅ができて、山梨への恩恵は多くを期待できない。甲府(山梨)に行けば何かがある、というものがなければただの通過駅になりかねなく、逆に首都圏が近くなるので若者の行動(購買、消費)は一層県内甲府から離れていくと予想される。
- ・周辺地域との道路網を整備し、暮らしやすい都市、まちづくりにリーダーシップをとって

いってほしい。

7. 計画の推進について（26件）

- ・ 県都というイメージを大切に頑張ってもらいたい。山梨県全域を見据え、市町村の代表市として、周辺市町村を取りまとめ、県を盛り上げるリーダーシップを発揮していただきたい。
- ・ 「山梨」より「甲府」の方が、県外での印象は強い。甲府の発展、活性化が非常に重要。もっと「甲府」を前面に出すべき。
- ・ 甲府市はイメージ像がなく、県外の人への説明が難しい。宝石の街などを全国へ発信したり、VF甲府も活用してみてはどうか。
- ・ イイコト発信上手な街、甲府を目指してもらいたい。
- ・ 予算を効果的に配分し、無駄遣いをなくす。民間の力を最大限活用し、効果的なまちづくりを行う。
- ・ 市職員は多くいるはずなので、行政サービスのランクを上げることをまちづくりのベースに考えるべき。外に出て、自分たちの目で見、頭を使ってまちづくりを本気で考えてほしい。
- ・ 重要なことは、いかに甲府を元気にするか行政職員全員が勉強し考えて主導していくかではないか。民間主導にしてその後からついてサポートしていくあるいはお願いしていくような姿勢がみられるが、ぜひ甲府市の元気なまちづくりに新市長と職員全員の発奮を期待する。

8. その他（アンケートなど）（6件）

- ・ アンケートにあるどの項目を強化しても、甲府市は活性化しないと思うので、しっかり考えてほしい。